

平成30年5月24日 人間科学研究科教授会議事要旨

日 時 平成30年5月24日(木) 13:45~14:45
場 所 ユメヌホール
出席者 川端研究科長
青野、足立、渥美、稲場、井村、臼井、遠藤、老松、岡田、岡部、小野田、
金澤、河森、吉川、木村、栗本、小林、近藤(博)、権藤、斉藤、
佐藤(功)、佐藤(眞)、澤村、三宮、篠原、志水、シュベントカー、
白川、杉田、ズグスタ、園山、高田、高谷、千葉、辻、中井、中川、中澤、
中野、西森、入戸野、ノース、野坂、野尻、野村、檜垣、平井、福岡、
藤岡、藤川、藤目、三好、牟田、村上、森川、森田(敦)、森田(邦)、
安元、八十島、山中、山本、綿村(計63名)
欠席者 佐々木、中道、山田(計3名)
海外渡航者等 大谷(計1名)

[議事に先立ち、前回(4月26日)の議事要旨を確認した。]

(協議事項)

1. 研究科委員会の議決事項について
本日開催の研究科委員会での議決事項について説明があり、審議の結果、これを承認した。
2. 人間行動学講座教授選考委員会の設置について
人間行動学講座教授選考委員会の設置について説明があり、審議の結果、これを承認した。
また、選考委員についても、併せて承認した。
3. 行動生態学講座教授選考委員会の設置について
行動生態学講座教授選考委員会の設置について説明があり、審議の結果、承認された。また、
選考委員についても、併せて承認した。
なお、応募者によっては准教授として選考する可能性がある旨、補足説明があった。
4. 行動生態学講座准教授選考委員会の設置について
行動生態学講座准教授選考委員会の設置について説明があり、審議の結果、これを承認した。
また、選考委員についても、併せて承認した。
5. グローバル共生学講座准教授選考委員会の設置について
グローバル共生学講座准教授選考委員会の設置について説明があり、審議の結果、これを承
認した。
また、選考委員についても、併せて承認した。
6. 未来共創センター特任教員(常勤)選考委員会の設置について
未来共創センター特任教員(常勤)選考委員会の設置について説明があり、審議の結果、これ
を承認した。
また、選考委員についても、併せて承認した。
なお、教授会での選考については、説明、投票を一回で行いたい旨、説明があり、併せて承認
した。

7. 招へい教員の受入れについて

資料1に基づき説明があり、審議の結果、称号付与を含め、受入れを承認した。

8. その他

なし。

(報告事項)

1. 各種委員会等報告について

各委員長、委員等から32件の報告があった。

[学内関係]

各委員等から順番に報告

- (1). 公開講座運営委員会 (5.7)
- (2). 施設マネジメント委員会 (5.9)
- (3). 人文社会科学系戦略会議 (5.9)
- (4). 男女協働推進センター会議 (5.9)
- (5). 遺伝子組み換え実験安全委員会 (5.9)
- (6). 教育課程委員会 (5.11)
- (7). 全学教育推進機構会議 (5.11)
- (8). 吹田地区事業場安全衛生委員会 (5.11)
- (9). 産学官連携問題委員会 (5.15)
- (10). ファカルティ・ディベロップメント委員会 (5.15)
- (11). 教育研究評議会 (5.16)
- (12). 吹田地区箕面地区合同部局長会議 (5.16)
- (13). ダイバーシティ事業推進協議会 (5.16)
- (14). 部局長会議 (5.8、5.16)
- (15). 国際交流委員会 (5.22)
- (16). 吹田地区事務長会 (5.8)
- (17). 事務協議会 (5.18)

[部内関係]

- (1). 入学試験委員会 (5.8)
- (2). 運営会議 (5.9、5.23)
- (3). 防災対策委員会 (5.10)
- (4). 部局安全衛生委員会 (5.10)
- (5). 教育国際化推進委員会 (5.10)
- (6). 障がい学生等支援委員会 (5.10)
- (7). 大学院入試運営委員会 (5.15)
- (8). 教務委員会 (5.17)
- (9). 財務会計委員会
- (10). 未来戦略第5部門報告
- (11). 未来共創センター報告
- (12). 各室報告
 - カリキュラム改革実施WG (5.1)
 - 公認心理師プログラム運営室会議 (5.10)
 - 教育改革推進室 (5.17)
 - 学生支援室

2. 個人情報の適切な管理の徹底について

資料6に基づき報告があり、個人情報の取り扱いにさらなる注意をするよう、学生を含め周知いただきたい旨、依頼があった。

3. 教員の海外渡航について

資料7に基づき、教員の海外渡航について報告があった。

4. その他

研究倫理と公的研究費の使用における留意点について、より一層注意いただきたい旨、依頼があった。

以上